

令和 7 年度 富谷市立富谷小学校 学校関係者評価書

令和 8 年 2 月 1 8 日
学校関係者評価委員会

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

- 授業を参観し、富谷小学校の教員の授業力の高さを感じた。研修を積み重ねていることが多くの学級の授業の様子から伝わってきた。また、授業改善に向けた取組をチームとして行っていることが感じられた。
- 学区の環境を見ると、自然がとても豊かだけでなく、地域の社会資源（とみやど、市役所、中央公民館等）も充実している。地域との連携は十分に図られているので、児童が体験的な活動を通して、自分たちがこの町を支えていこうという思いや町に対する誇りを持つことができるようにしていけると非認知能力を高めることにつながる。

(2) 成果について

- 本校の学区は自然豊かで他校よりもそのような点が恵まれており、教育活動にも力を入れている。その恵まれた環境をもっと活用してほしい。
- 地域との連携はとてもよくできている。
- ホームページ、学校ブログを通じて小学校の様子が継続して伝えられている。
- 自分の子供が小学校を卒業すると学校ブログのみが小学校の教育活動を知ることができる唯一の情報源となるため、重要だと感じる。今後も積極的な情報発信をしてもらいたい。

(3) 課題や改善を要する事項について

- 休日や放課後、街中を歩いている児童の様子を見ると、スマートフォンを持っている児童が増えている。情報モラルの育成について継続的に取り組んでほしい。情報モラルは近年その重要性が増しているので、特に気を付けて指導してほしい。
- 基本的に学校運営に問題はないが、学校が古いため、老朽化は否めない。また、地区が広範囲なため安全管理が他校とも違うことか管理の仕方に工夫が必要だろう。
- 熊の対応は悩ましい問題だが今年も継続すると思う。富谷市との連携した対応をお願いしたい。
- 現時点では運動能力に大きな差異は感じないが、中学校に進学した児童の姿を見ると、他校よりも運動能力は低いように感じる。小学生からの運動経験の積み重ねが重要だろう。学区が広範囲なため、安全面での配慮は大変だが、学校でおこなう取組とともに家庭でも運動に親しむ機会を作ることが重要である。
- 学習については、算数の文章問題が苦手な子が多いと感じる。その背景には、文章そのものを読解することにつまずきを感じている児童がいるのではと思っている。

〇いじめはなくならないと思うので、子供だけへの指導だけでなく、保護者にも手立てを講
 じることが必要だと思う。

〇いじめとして認知するプロセス、基準が年度ごとに変わらないようにする工夫をお願いし
 たい。

2 各領域等の評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学 校 運 営	1 開かれた学校づくり	B	※上記に記載
	2 魅力ある学校	B	
	3 施設・設備	B	
	4 安全管理	B	
	5 教職員の資質の向上	B	
	6 特色ある教育活動等	B	
教 育 課 程	1 確かな学力	B	
	2 豊かな心身	B	
	3 特別活動	A	
	4 生徒指導・教育相談	A	
	5 特色ある教育活動等	A	
課 題 教 育	1 環境教育	B	
	2 情報教育	B	
	3 特別支援教育	A	
	4 図書館教育	B	
	5 健康教育	B	
	6 特色ある教育活動等	A	
地域との連携について		B	
いじめ問題への取り組み		B	